参考報告 藤原岳(300名山、標高1144m)

1 概要

期日:2021年3月27日

山域:藤原岳、聖宝寺道、孫太尾根

山行形態:春季日帰りハイキング、2斑構成による逆走同時アタック

メンバー: 【清岡斑】、清岡、池田、小泉、以上3名。

【石田班】、石田、金正(幸)、金正(貴、報告者)、以上3名。

気象状況:曇り、

2 行動記録

針テラス(7:00)

車を交換しそれぞれの登山口へ出発





多志田山側から見た藤原岳



藤原岳山頂にて

3 所感

残雪もなく花木が元気づく季節柄、また

花の名山として知られる藤原岳は人気も高く、登山者数は大変多かった。

バスツアーでの参加者も見られた。

距離 9.3km

標高差 1173m

晴れた天気ではなかったが、下界までは見通すことが出来て各拠点での眺望は良かった。

距離 9.0km

標高差 1169 m

山頂では少し風があり肌寒かった。

残雪はほんの少し見られたがほぼなし。雪解けによるぬかるみもなし。

今回は山行形態が2斑構成の逆走同時アタックだったので

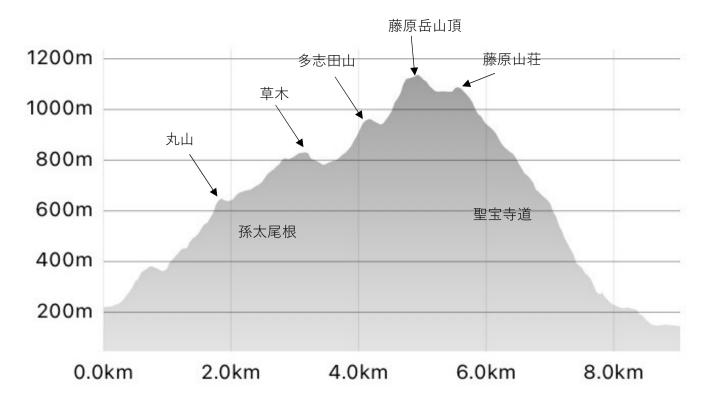
同じ道をたどるピストン行程とは違い常に新しい景色が見られて楽しかった。

別班と行動を共に出来なかったが、山頂では短時間ではあったが合同で昼食を食べながら楽しいひと時を過ごすことが出来た。 総行動時間に差はあるが、清岡班には山頂で待ってもらった時間もあり、休憩時間を省いた行動時間に差はほとんどなし。 楽しい山行を企画してくださったリーダー清岡さんに感謝申し上げます。

4 注意点

登山者多数のため入山時間は出来るだけ早い方が良いと考える。

特に孫多尾根登山口駐車場は数が限られており、今回より遅い場合は止められなかった可能性もあり注意が必要。 聖宝寺道の3合目付近より下はガレ場であり谷川へ足を踏み外すと大変危険なので注意が必要。





付近の地図と軌跡





3 D図 孫太尾根側

3 D図 聖宝寺側